令和８年１１月２０日

領事メール

件名

ホーシー派の攻撃予告に対する注意喚起

ポイント

１　本２０日午後、ホーシー派軍報道官は、以下のとおり３つの地域に対する攻撃を予告しています。

－　リヤドのキング・アブドゥッラー金融地区（ＫＡＦＤ）内の金融センターを攻撃目標とすることを発表する。同センターに勤務するすべての従業員や労働者及び一般市民に対し、直ちにその場所から離れるよう呼びかける。

－　敵がサアダ発電所（イエメン）及びモカ発電所（イエメン）を攻撃したことを受け、シュカイク発電所（ジャザーン州）を今後数時間以内に攻撃目標とすることを発表する。

－　敵がホデイダ港（イエメン）を爆撃した場合、ジッダ港をはじめとする紅海沿岸のサウジアラビア側の全ての港を攻撃目標とする。当該港で稼働する従業員や周辺の住民は、直ちに避難するよう警告する。

２　ホーシー派は併せて、メッカおよびメディナ上空を除くサウジ領空が、今後数時間作戦の舞台となる旨警告しています。

３　ホーシー派の攻撃目標として指定された地域には、当面の間、近づかないようにしてください。

４　引き続き、在留邦人の皆様におかれましては、

－　軍事関連施設、石油関連施設、空港関連施設、金融関連施設等、攻撃の対象となる可能性のある施設には近づかない（写真撮影も厳禁）

－　米国関連施設には近づかない

－　ミサイル・ドローン、着弾状況等の写真撮影、SNS への投稿・共有を行わない

－　信頼できる公式の情報源からの最新情報を確認し、状況によっては不要不急の外出を控える

－　万が一の事態に備えて、余裕を持って水や食料品などを備える

など、ご自身の安全確保に努めてください。
　万が一、被害に遭われた場合や邦人の被害情報に接した場合には、大使館まですぐにお知らせください。

（問い合わせ先）
在サウジアラビア日本国大使館領事班
TEL：011-488-1100
FAX：011-488-0189
E-mail：consular-sec@rd.mofa.go.jp
ホームページ： https://www.ksa.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html
※「たびレジ」登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下の URL から停止手続きをお願いいたします。
https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete